



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月27日

上場会社名 株式会社テセック 上場取引所 東  
 コード番号 6337 URL http://www.tesec.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 賢治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 尾亦 利夫 TEL 042-566-1111  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,834	361.3	405	—	445	—	359	—
2021年3月期第1四半期	397	△59.4	△251	—	△228	—	△229	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 395百万円 (—%) 2021年3月期第1四半期 △115百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	63.68	—
2021年3月期第1四半期	△40.69	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	11,143	9,852	88.4	1,744.06
2021年3月期	10,339	9,513	92.0	1,684.04

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 9,851百万円 2021年3月期 9,512百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期 (予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,700	123.2	1,500	—	1,540	—	1,270	—	224.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期1Q	5,778,695株	2021年3月期	5,778,695株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2022年3月期1Q	130,385株	2021年3月期	130,385株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期1Q	5,648,310株	2021年3月期1Q	5,648,310株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. その他	8
受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、ワクチン接種の進む先進国を中心に経済対策の効果が高まる一方、途上国などではワクチン接種の遅れや財政の逼迫などから回復が進まず、二極化が鮮明となりました。日本ではコロナ禍の五輪開催が決まりましたが、変異ウイルスへの対応力は依然として脆弱であり、貿易摩擦の長期化や債務拡大への懸念が残るなか、先行き不透明感が継続しました。

半導体業界におきましては、経済活動正常化を背景とした自動車や5G向け需要、遠隔サービスや巣ごもり消費を背景としたパソコンやスマートフォン、ゲームなど民生向け需要が引き続き高水準で推移しました。半導体の供給不足に伴う生産のタイト感が続くなか、サプライチェーンのあり方が国家レベルでも意識され、半導体メーカーの投資意欲は継続しました。

このような状況のなか、パワーデバイス用テストやMAPハンドラなどの主力モデルを軸として、中国をはじめとする主要市場において顧客基盤拡大に向けた受注活動を展開するとともに、顧客ニーズに応える次世代製品の開発に注力しました。

以上の結果、受注高は17億24百万円(前年同期比147.6%増)、売上高は18億34百万円(同361.3%増)となりました。製品別売上高はハンドラ9億34百万円(同540.3%増)、テスト4億98百万円(同423.0%増)、パーツ等4億2百万円(同156.9%増)となりました。

損益面は、売上拡大に伴う売上総利益の増加により、営業利益4億5百万円(前年同期は営業損失2億51百万円)、経常利益4億45百万円(同経常損失2億28百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億59百万円(同親会社株主に帰属する四半期純損失2億29百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、売上の回復に伴い、受取手形及び売掛金、たな卸資産が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ8億3百万円増加し、111億43百万円となりました。

負債は、買掛金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ4億64百万円増加し、12億91百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ3億39百万円増加し、98億52百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月11日に公表しました通期の業績予想および配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,255	3,226
受取手形及び売掛金	1,235	1,523
製品	126	192
仕掛品	1,094	1,399
原材料	331	362
未収消費税等	72	92
未収還付法人税等	20	20
その他	42	54
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	6,177	6,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,523	2,523
減価償却累計額	△2,188	△2,194
建物及び構築物(純額)	335	329
機械装置及び運搬具	117	117
減価償却累計額	△110	△111
機械装置及び運搬具(純額)	7	6
工具、器具及び備品	778	789
減価償却累計額	△735	△741
工具、器具及び備品(純額)	43	48
土地	1,167	1,167
有形固定資産合計	1,553	1,552
無形固定資産		
ソフトウェア	7	6
その他	1	1
無形固定資産合計	8	7
投資その他の資産		
投資有価証券	2,322	2,403
退職給付に係る資産	59	75
保険積立金	207	217
その他	17	22
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,599	2,712
固定資産合計	4,162	4,272
資産合計	10,339	11,143

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	232	571
未払金	95	99
未払費用	101	117
未払法人税等	22	78
賞与引当金	88	101
製品保証引当金	31	34
その他	89	84
流動負債合計	660	1,086
固定負債		
長期末払金	1	7
繰延税金負債	165	197
固定負債合計	166	204
負債合計	826	1,291
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,521	2,521
資本剰余金	3,370	3,370
利益剰余金	3,512	3,816
自己株式	△202	△202
株主資本合計	9,202	9,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	494	512
為替換算調整勘定	△184	△167
その他の包括利益累計額合計	309	345
非支配株主持分	1	1
純資産合計	9,513	9,852
負債純資産合計	10,339	11,143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	397	1,834
売上原価	343	1,053
売上総利益	53	781
販売費及び一般管理費		
販売手数料	16	58
荷造運搬費	3	20
役員報酬	35	31
給料手当及び賞与	82	78
法定福利費	13	14
賞与引当金繰入額	13	28
減価償却費	3	4
研究開発費	82	49
貸倒引当金繰入額	△0	△0
その他	56	92
販売費及び一般管理費合計	305	376
営業利益又は営業損失(△)	△251	405
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	12	12
為替差益	0	20
その他	6	2
営業外収益合計	24	41
営業外費用		
支払手数料	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	1	1
経常利益又は経常損失(△)	△228	445
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△228	445
法人税、住民税及び事業税	2	65
法人税等調整額	△0	20
法人税等合計	1	85
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△229	359
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△229	359

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△229	359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	123	18
為替換算調整勘定	△9	17
その他の包括利益合計	114	35
四半期包括利益	△115	395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△115	395
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、収益認識適用指針第98項に定める代替的な取扱いを適用し、製品の販売において、出荷時から当該製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億43百万円減少し、売上原価は85百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ57百万円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

## 3. その他

## 受注及び販売の状況

## (1) 受注実績

	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	928	238.2
テスト	490	90.2
パーツ等	306	86.5
合計	1,724	147.6

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注残高

	当第1四半期連結会計期間末 (2021年6月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	1,411	195.7
テスト	1,152	43.7
パーツ等	224	78.5
合計	2,789	98.4

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	934	540.3
テスト	498	423.0
パーツ等	402	156.9
合計	1,834	361.3

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。